

福知山公立大学 初級地域公共政策士【2017～2019年度】 地域経営人材育成基礎プログラム 募集要項

本学では、地域経営分野でのキャリアアップや再チャレンジを目指す大学生や社会人に対して、本学部の科目を体系的に編成したプログラムを開講しています。「初級地域公共政策士」資格制度と連動させることで、地域を担う市民、そして高度の専門的職業人を養成します（2019年度は本学から1名初級地域公共政策士が誕生しました）。

2011年度からスタートした京都発の地域資格です。地域公共政策の担い手に求められる能力を育成するプログラムを履修し、12ポイントを取得すれば、認定機関である（一財）地域公共人材開発機構から職能資格「初級地域公共政策士」が付与されます。本資格プログラムは京都の9大学等（※）で実施されています。

→→→→ 資格の特徴 ←←←←

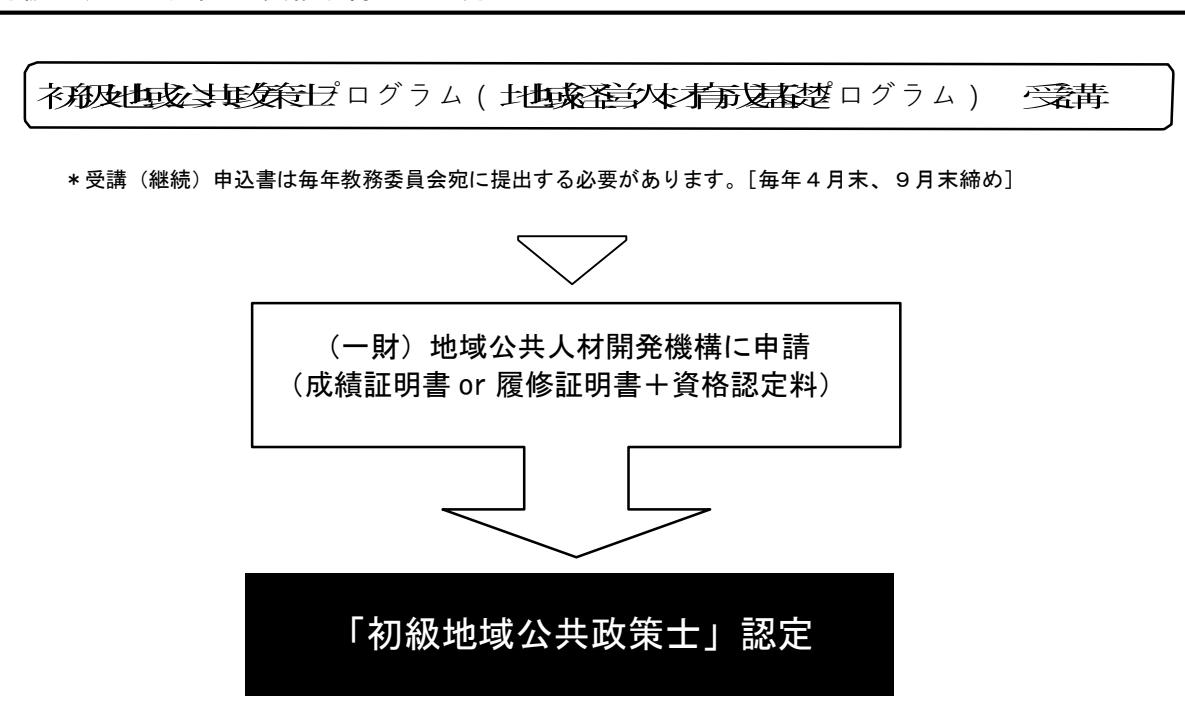
1. どのようなプログラムで、どのような能力を得たのかはっきり「見える」。
2. 学問的資格でもあり、職能的資格もある。
3. 外部の評価機関にプログラムの質保証（社会的認証）を受けている。
4. EUの教育・職能資格で用いられる EQF（※）レベルを参照している。

※European Qualifications Framework の略

詳細は、（一財）地域公共人材開発機構の HP <http://www.colpu.org> をご覧ください。

※ 京都大学、京都府立大学、京都産業大学、京都橋大学、京都文教大学、同志社大学、福知山公立大学、佛教大学、龍谷大学

初級地域公共政策士 資格取得までの流れ



※ 資格希望者は、各プログラムを履修した上で「初級地域公共政策士」資格の認定にあたり、資格認定料を（一財）地域公共人材開発機構（COLPU）へ3,240円支払う必要がありますのでご注意ください。

（ただし、本学の学生には、合格者に対する補助があります）

初級地域公共政策士 「地域経営人材育成基礎プログラム」(学部レベル/EQF6)

- ① 目的：北近畿地域の現状を踏まえたうえで、地域社会の多様な資源に新たな価値や位置づけを見出し、その資源を活用して、地域のさまざまなセクターと連携と協働によって地域社会の活力を創出するための基礎的な能力を育成する。
- ② 育成する人物像：北近畿地域において地域社会に関する様々な理論・政策・地域活動を適切に組み合わせて活用することができるグローバル人材
- ③ アウトカム（プログラム修了時に獲得することが期待される能力）：以下のとおり

達成目標	地域社会に関する様々な理論・政策・地域活動を適切に組み合わせて活用することができる（6-0-1）
知識	<ul style="list-style-type: none"> ・対象となる課題群の相互関係を把握し分析することができる（6-1-3） ・地域社会における様々な活動と、活動をなす主体との関係の実践的把握（6-1-4）
技能	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における複雑な課題群について、その解決に必要な要素の特定と解決のためのプログラムの提示及び適用ができる（6-2-1）
行能力	<ul style="list-style-type: none"> ・課題の解決のために必要な社会的資源を調達することができる（6-3-3）

④ 2021年度 開講科目一覧（括弧内は旧カリキュラムの科目名）

下記の中から12ポイントとコミュニケーション演習を履修すること（全て「良」以上が条件）。

	科目名	配当年次	ポイント数	担当者	履修条件など
北近畿系	①地域資源論	2年次～	2ポイント	谷口知弘	3科目の中から2科目を履修すること
	②地域産業論	2年次～	2ポイント	佐藤 充	
	③地域農業システム論	2年次～	2ポイント	軍司聖詞	
分析系	④統計学	2年次～	2ポイント	倉本 到	2科目の中から1科目を履修すること
	⑤社会調査論	2年次～	2ポイント	佐藤 充	
公共経営系	⑥ソーシャルデザイン	3年次～	2ポイント	谷口知弘	3科目の中から1科目を履修すること
	⑦コミュニティビジネス	3年次～	2ポイント	軍司聖詞	
	⑧観光まちづくり論	3年次～	2ポイント	谷口知弘	
企業経営系	⑨地域イノベーション	3年次～	2ポイント	亀井省吾	2科目の中から1科目を履修すること
	⑩中小企業論	3年次～	2ポイント	佐藤 充	
地域研究	⑪地域経営研究Ⅰ	3年次～	2ポイント	全教員	1科目履修すること（必修）
公共マインド	⑫コミュニケーション演習	2年次～	1ポイント	杉岡秀紀	必修（2021年度の開講日は調整中）

《問い合わせ窓口》 sugioka-hidenori@fukuchiyama.ac.jp (杉岡研究室/4号館4階)